

令和3年6月 定例教育委員会会議録

令和3年6月15日（火）

山梨市教育委員会

令和3年6月 定例教育委員会 議事録

令和3年6月15日（火）午前10時から、山梨市役所401会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 議事
 - ① 教科書採択について
 - ② 働き方改革について
 - ③ その他
- 4 閉会

○出席者

教育長	澤田 隆雄
教育長職務代理者	矢野 眞由美
教育委員	佐野 千春
教育委員	武井 茂
教育委員	窪田 新治

○欠席者

なし

○事務局職員出席者

学校教育課長	竹川 一郎
生涯学習課長	中村 直喜
学校教育課 学校教育担当リーダー	星野 正裕
学校教育課 学校総務担当リーダー	小池 かおり
学校教育課 指導主事	岩下 秀人

○議事録作成者

学校教育課	小田切 咲紀
-------	--------

3 議事の内容

司会 竹川課長

議事の進行を教育長お願いします。

教育長

議事に入らせていただきます。

(1) 教科書採択について、事務局から説明をお願いします。

岩下指導主事 説明

今年度、本来は教科書採択を行わない予定でしたが、中学校の歴史教科書について自由社が検定に合格したため、中学校の歴史教科書のみ採択を行います。第一回採択協議会はすでに書面会議が行われ、現在は峡東教育事務所での教科書の展示会や調査委員による調査委員会が行われています。第二回採択協議会は7月12日に開催され、そこでの結果を踏まえて次回7月20日の定例教育委員会で市の採択教科書を決定していただきます。その後、三市の結果を合わせて峡東地区の採択教科書を決定します。第三回採択協議会は書面会議となります。

教育長

現在峡東地区では帝国書院の教科書を使っており、自由社とどちらか採択することとなります。何かご意見ご質問はありますか。

ないようですので、(2) 働き方改革について、説明いたします。

教育長 資料に基づき説明

県教育委員会から年度ごとの具体的な目標が提示されました。目標達成に向けてアクションシートを使って取り組みをしていきます。現在様々な検討課題があり、時間外在校時間いわゆる残業についても小中学校ともに多くの教職員が行っている現状がありますので、働き方改革を進めていきたいと思えます。

教育長

何かご意見ご質問はありますか。

武井委員

小学校の残業について、学年別や男女別に調査したり県全体のデータと比較したりなどして、より詳しく検証すべきだ。残業の多さは、教員志望者や新卒採用者が少なくなる一因でもあると思う。

岩下指導主事

現状、校長先生や教頭先生の残業も多くなっています。小学校教職員の残業については、平日の夕方を保護者対応等に利用し、土日に登校して授業の準備や事務を行うよう

な先生が多いためかと思います。

窪田委員

中学校について、勤務時間は4時45分までと定められているが、6校時と帰りの会が終わるとすでに4時を過ぎており、残業をしないというのは実際のところ困難だ。そういう現状をどう考えていくかも重要だ。また、中学校の教員は部活動を重要視しており、その意識改革なしには働き方改革も進まないだろう。

教育学部に進学している学生でも教員を目指さない学生が多くおり、魅力を感じられなかったり大変だという印象を持っていたりという意見を聞くので影響は大きいと思う。

教育長

以前よりも教える内容や教科、授業時数が増えているため、さらなる改革が必要です。

武井委員

先生たちは大変さを感じているのか。

岩下指導主事

遅くまで学校にいたことが当たり前という感覚の先生が増えてきている印象です。

武井委員

教員自身が大変さを感じていれば改革は進む。教育委員会で提案や指導をするだけでなく、内なる改革が必要だ。

教育長

県教委から提示された令和5年度末までの目標では「部活動は平日1日と土日どちらか1日を休養日とする」とありますが、実際には大会があるために土日に休めない場合もあり、学校だけで変えられない状況です。しかし、詳細な目標が出たことで先生方の意識改革にもつながるかと思いますので、校長会でも話題に上げ、真剣に考えてもらえるようにしていきます。

次に、(3) その他、事務局から何かありますか。

事務局

ありません。

教育長

以上で議事を終了します。

議事終了